

府教委 全国学力調査を内申に反映 競争あおり学校序列化に拍車 正答率で内申平均点に差をつける

1 「府全体の評価平均」の算出方法について 府教委「中学校同時期学力調査」より

① チャレンジテストでの検証をもとに、昨年度の中学2年生（現3年生）の府全体の評価分布（表1）を作成

② 表1より大阪府全体の「評価平均」を計算し、「3.22」と設定

表1 府全体の評価分布

評価 5	12%
評価 4	25%
評価 3	41%
評価 2	17%
評価 1	5%

府全体の評価平均 = 3.22

※「府全体の

評価平均」= $5 \times 0.12 + 4 \times 0.25 + 3 \times 0.41$

$+ 2 \times 0.17 + 1 \times 0.05$

2 各中学校の「評価平均の範囲」について

ア 各中学校の「評価平均の目安」の算出方法

① 平成27年度全国学力調査における当該校の結果全体の平均正答率と府の結果全体の平均正答率との比（対府比）を計算（小数第3位四捨五入）

「対府比」= 「当該校全体の平均正答率」÷ 「府全体の平均正答率」（表2[A]）

② 当該校の「評価平均の目安」を計算

「評価平均の目安」= 「府全体の評価平均×全国学力調査における対府比[A]」（表2[B]）

※「全国学力調査の平均正答率」=（国語A平均正答率+国語B平均正答率+数学A平均正答率+数学B平均正答率+理科平均正答率）÷5

イ 各中学校の調査書の評価の確定について

① 「2. ア 各中学校の「評価平均の目安」の算出方法について」で算出した「評価平均の目安」±0.30を当該校の「評価平均の範囲」とする（表2[C]）

② 各学校は「評価平均の範囲」内において、調査書の評価を確定する

	〇〇中学校	■■中学校	府全体
全国学力調査の平均正答率	57.0%	63.0%	60.0%
全国学力調査での対府比[A]	0.95	1.05	1.00
評価平均の目安[B] (府全体の評価平均×[A])	3.06	3.38	3.22
評価平均の範囲[C] ([B] - 0.30 ~ [B] + 0.30)	2.76 ~ 3.36	3.08 ~ 3.68	—

中学校における評価確定のイメージ

■■中学の例

		■■ 中学校		府全体	
全国学力調査の平均正答率		63.0%		60.0%	
全国学力調査での対府比		1.05		1.00	
評定平均の目安		3.38		3.22	
評定平均の範囲		3.08 ~ 3.68		—	

表

生徒	国	社	数	理	体	音	美	技・家	英
A	4	3	4	4	3	4	4	4	4
B	2	3	4	4	4	5	4	4	5
C	3	2	4	3	4	4	3	2	2
D	4	3	4	4	2	3	4	4	4
E	4	2	5	4	4	4	5	4	3
F	5	4	3	3	3	3	3	3	3
G	4	3	2	4	2	4	2	4	3
H	3	4	4	4	2	3	4	4	3
I	3	3	2	3	2	2	4	3	4
J	4	4	3	5	3	3	4	4	3
K	4	3	3	3	5	3	5	5	4
L	4	2	2	4	4	2	4	3	3
M	5	3	4	4	4	5	3	5	4
N	3	5	-	-	2	2	5	3	1
O	-	-	5	5	2	2	5	5	-
P	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平均	3.71	3.14	3.50	3.86	3.07	3.27	3.93	3.80	3.29

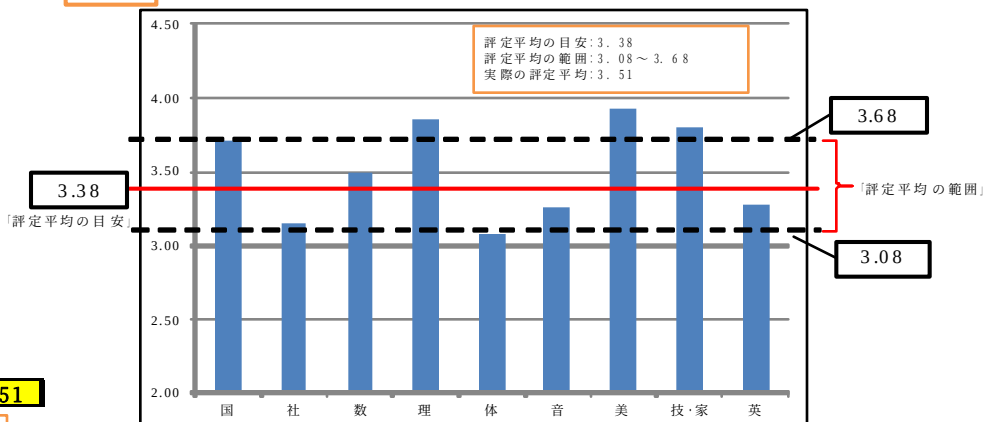
評定

3.51

学校の評定平均

学校の評価平均

グラフ



組合に加入して子どもと教育をまもろう！